

陳 情 文 書 表

受理番号	陳情 6 第 3 5 号	受理年月日	令和 6 年 11 月 8 日
件 名	加齢性の難聴をもつ者への補聴器購入助成制度の充実を求める陳情		

【陳情の趣旨】

日頃の区民福祉の向上へのご努力に敬意を表します。

さて、私たちは昨年度において「目黒区における加齢性難聴者補聴器購入助成制度を創設」を求めて陳情を出しましたが、昨年 11 月より目黒区において同事業が開始されましたことに関係各位に感謝申し上げます。

新たに開始された事業について区民からその対象や内容についてさらなる充実を求める意見が出ています。

そこで下記についての陳情を提出します。

【陳情事項】

- 1 東京都の「高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業」による区への補助を最大限に活用し、1人当たりの補助金額を 144,900 円（目黒区の負担する金額は 72,450 円）とすること。
- 2 「補聴器現物給付」も選択できる制度とすること。
- 3 現行の「住民税非課税の方」とする対象者を限定することをあらため、所得制限を撤廃すること。
- 4 耳鼻咽喉科専門医など「聞こえ」の専門家と十分協議して制度設計をすすめること。